

「曾禰武の歩み」(中編)への正誤表

こまかい誤字などは別にして、内容にかかわるもので正しておきたい所だけ、かきま
す。

- 295頁5行目 仙台赴任の時期は1911年8月(9月ではなく)
296頁下から2行目 吹きこんでくる → 吹きこんでいる
300頁17行目 グラファイトと常温から → グラファイトの常温から
305頁下から9行目 『本多光太郎__』は市中の → 『本多光太郎伝』は市中の
307頁下から8行目 物理学として_の → 物理学者としてとの
307頁下から7行目 あるありがたさ → あるにがさ
308頁13行目 ありますからね → ありますがね
308頁16行目 月沈源 → 月沈原
" 下から5行目 符節をあらわす → 符節をあわす
" 下から2行目 来た_者 → 来たい者
309頁最終行 継続的に → 断続的に
312頁下から11行目 論文受理の日付は4月 18日(10日ではなく)
317頁12行目 初版 → 初出
" 20行目 大伯父 → 伯父(大を除く)
319頁2行目 かのように → かのように

なお、317頁註86のKS鋼発明の年代については、さらに考証した上で最終的判断を
下す必要があるので、註86での判断は暫定的・中間的なものと思っしてほしい。